

あっという間に2月も終わり、気温もだんだんと和らいできました。現在履修中の授業は早くも第1回目の試験期間に突入しました。今回の報告書では各科目の状況と私の履修とは関係ありませんが日本語の授業について報告します。

ENGL 102: Intro to Drama

第1回目のプレゼンテーションが終了してから間もなく、第2回目のプレゼンテーションを行いました。第2回目のプレゼンテーションのテーマは「関寺小町」でした。日本の能に関する事なので、先生やクラスメイトからの期待は大きいはずだと思います。国際学会を超える緊張を覚えながらプレゼンテーションに臨みました。能の舞台となる七夕や小野小町を題材とする小町物、および小野小町について説明を行い、プレゼンテーション中には甚平を持参し日本文化について少しでも理解してもらおうと努力しました。劇中に現れる小野小町の詩を日本語で紹介、プレゼンテーションの最後にアクティビティとして短冊に皆でお願いを書いて絵で描いた竹に飾るなど、プレゼンに工夫を施しました。その努力も実り、先生からはお褒めの言葉と前回のプレゼンテーションよりも良いスコアを頂きました。その日から2日後に一回目のエッセイの締め切りがあり、その週はとてもしんどい思いをしました。

現在はシェイクスピアの悲劇やコメディについて勉強をしています。今週の木曜日に試験があります。

ATMS 100: Introduction to Meteorology

講義内容がだんだんと濃くなってきました。それに反するように学生達の受講姿勢は悪化しています。この授業は大講堂で行われ、160人を超す学生と一緒に講義を受けています。講義中には出席を兼ねた簡単なクイズが出題されますが、それを回答するとすぐに部屋を抜け出す学生や、講義中にyoutube や facebook などを閲覧している学生がとて目立ちます。ここまでひどい状況を見たのは渡米後初めてです。

本科目では第1回目の試験は終了しました。試験方式は多項選択式でした。結果は平均点でした。Lab では授業中に課される問題を解くと共にディスカッションを行いながら授業内容の理解を図ります。具体的な内容は地上天気図やstation model について勉強しています。

PHYS 211: University Physics Mechanics

本科目でも第1回目の試験は終了しました。試験方式は多項選択式でした。結果は平均点を知らされていないのでなんとも言えませんが、まずまずだと思います。授業内容はさほど難しくありません。ATMS の授業と同様に大講堂で授業は行われていますが、学生の受講姿勢は良いです。ディスカッションとLab の授業も前期に履修していたME340 に比べだいぶ優しく、コミュニケーション力も多少なりともついたので問題なくついていけています。これからも積極的にコミュニケーションを図りたいと思っています。

ESL 115: Principles of Academic Writing

本科目では試験は行われません。その代わりにエッセイを何度か書きました。授業中での学生間のピアレビューや先生からのアドバイスをとってライティング力の強化を図っています。授業自体はものすごいスピードで進みます。週に3回で各1時間ずつしかないので、オフィスアワーを効率的に使うように努力しています。授業の進行はグループでのディスカッションとグループごとの意見をクラス全体で共有するという形態をしています。前期のESLとは進行形態は全く違います。先生の進め方で大きく違うと思いました。個性的なクラスメイト20人と明るい先生で授業の雰囲気はとてよ、いつもあっという間に1時間が過ぎてしまいます。

JAP (Japanese)

履修とは関係ありませんが日本語の授業に参加することになりました。友人(バイオリン専攻の大学院生)が本校の日本語の先生で、授業の助手を頼まれました。授業にはまだ1回しか行っていませんので、授業の雰囲気などを報告することはできません。第1回目の授業は試験日でリスニング問題の出題を手伝いました。来月の報告書で詳細に報告したいと思います。

以上で履修中の授業の報告を終わります。帰国までのわずかな時間で、できるだけ多くの事を学び、また帰国後の就職活動、研究など様々なことに配慮しながら、残りの留学期間を過ごしたいと思っております。以上です。